

一般質問席

あなたの声を町政に

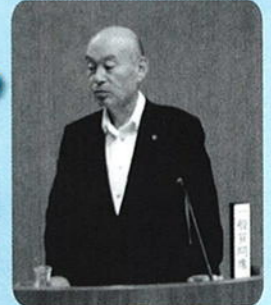
一般質問

9月20日～21日

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育委員長などの方針を問うものです。

大山町は1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますので、臨場感ある、本会議場での傍聴をお待ちしています。

議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。



池田議員
町長
クマ捕獲対策は？
県の保護計画に従う



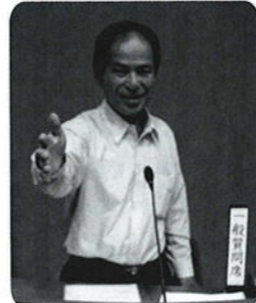
クマ注意の看板

池田 ここ数年、大山地区の佐摩、明間、大山寺などでツキノワグマの目撃情報がある。去年は、鳥取市で男性がクマにおそれ死するなどの人身事故2件が発生した。
今までのどのような方法で捕獲の努力をしたのか。また、何が原因で捕獲できないのか。

① 目撃情報はあがるが、被害発生は低い場合は注意を喚起する。
② 被害発生のおそれが高い場合は電気柵などで追い払う。
③ 被害発生のおそれが高ければ、捕獲し人間をおそれさせてから放獣する(学習放獣)。

④ 学習放獣でも効果がなく再出沒する場合は殺処分をする。
⑤ 対策本部を設置し捕獲する。
池田 今後どのような方法でクマ対策を行うのか。
町長 県の保護計画通りに対応する。
池田 人身事故対策はどうするのか。
町長 目撃情報があれば事故が起こらないよう対策を講じる。

小原議員
町長
職員の不祥事をどう考える？
研修を重ね再発防止



小原 職員の不祥事が続いているが、どのような職員教育をしてきたか。また、今後どのように職員を教育していくのか。
町長 接遇などの研修をしてきた。今後も研修を重ねていく。
小原 職員の縦横のつながりが大切ではないか。あいさつ



毎日朝礼をする職員

も大事だが、会話などで信頼関係をつくるのが大切だと考えるが。
町長 毎日朝礼をし、その日の予定を課の中で報告している。また、今回の不祥事に関するレポートを提出させている。それをもとにミーティングも必要だと考えている。
小原 この度の不祥事に関して、責任者の懲罰は。
町長 懲罰委員会の決定は、当事者を懲戒免職処分、担当課長を減給(10分の1・1カ月間)、課長補佐を戒告処分、担当職員3名を厳重注意処分。

小原議員
町長
職員の配置は？
能力を見極めて

小原 職員の意識と態度と行動が、行政の質を左右する。職員を適材適所に配置することは、行政の質をよくするひとつの方策であると考えている。
また、幹部職員をどう育てていくのかも大きな問題だが、どう考えるか。
町長 若手職員には多くの仕事を経験させ、適性や能力を見極める。中堅以降はできる

だけ能力にあった仕事をさせる。
幹部職員は、課長を補佐しながら管理職としての能力を高めるとともに、研修などで育成を進めていく。
小原 自分の好きな分野の仕事をしてもらうのが、適材適所の職員配置だと思うが。
町長 大きい組織のため、全員が好きな仕事につけるとは限らないが、モチベーションが上がるような職員配置を考えたい。
小原 職員の管理として、公金を扱う部分をカメラで監視する話もあるが、反対である。
町長 反対の意見があると承知した。

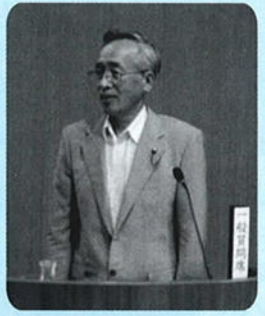
小原議員
町長
職員の不祥事をどう考える？
研修を重ね再発防止

課長同士の連携も必要である。
職員の間には、課長補佐だけではなく、課長補佐の連携も必要である。

法的な処分ではないが、事務的な管理が不十分であったため、副町長は給与10分の1を3カ月間自主返納する。



適材適所の職員配置を



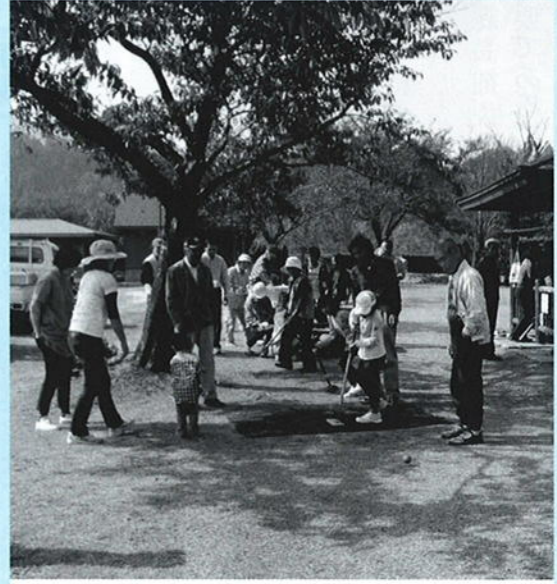
「杉谷」 生活様式の多様化や青年層の地域への愛着心が希薄化したことにより、都市への若者流失で地域社会に対する帰属意識が薄まってきている。それに伴い、次世代を担う人材が不足し、地域が持っていた、ふれあいや

魅力あるまちづくりは？

住民と行政の連携で

町長 町民が、安心・安全で心豊かな生活を送るため、地域の助け合いが必要となる。大山町総合計画後期基本計画の「町民と行政の協働のまちづくり」の進捗状況は、

「町長」 集落の健康診断は、現在、3分の1の集落で行われている。今年度の「大山町地域活性化支援



グラウンドゴルフで地域のふれあい

連帯感が失われ、集落維持にまで影響を及ぼしはじめてきている。

「杉谷」 集落リーダーの人材育成の現況は、

「町長」 着実に、その取り組みの質が高まってきており、先進地の視察や講演会を考えている。

「杉谷」 魅力あるまちづくりに対する行政のかかわりは、

「町長」 住民と行政が連携して、いま進めている取り組みを充実していきたい。

「米本」 山香荘のグラウンド建設がまた提案された。3月議会で否決された案件だが、町民の理解は得られるのか。

「町長」 粘り強く説明することで理解が得られる。

「米本」 赤字解消なら廃止売却もあるのでは。なぜ存続ばかりを取り上げたか。



芝を張り替え予定のグラウンド

「町長」 検討委員会・議会とも存続を希望していた。

「米本」 議会・検討委員会の答申も多額の投資はしないとなつてはいるが。

「町長」 投資と収益のバランスがとれる持続性の高い方策である。

「米本」 検討委員会の意見を尊重すると言っていたが。

「町長」 基本理念も含め最大限の実現をはかるよう検討した。

「米本」 赤字解消のためにスポーツ合宿にこだわる理由は。

「町長」 スポーツ合宿で交流人口を増やすことが重要。

「米本」 フットボールセンターの認定と指定管理・サッカー協会との関係は。

「町長」 関連はない。

「米本」 その後の整備計画はあるのか。

「町長」 遊具公園、食事施設、周辺道路整備などを今後検討する。

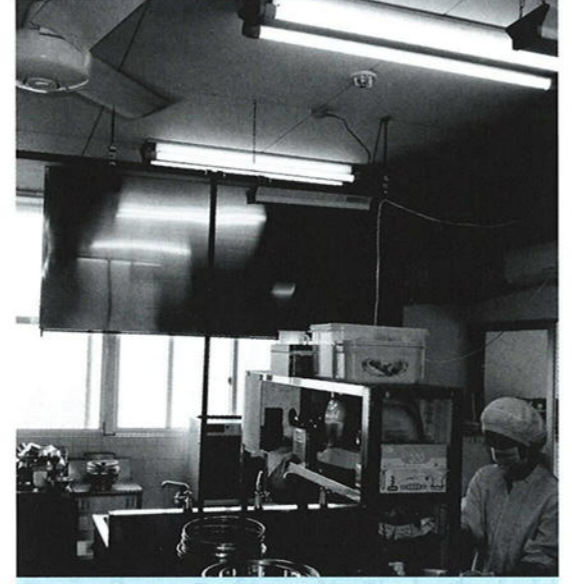
調理室や学校などの暑さ対策は？

調理室のあり方は検討したい

「大森」 近年の夏の異常な暑さによって、学校給食調理室、学校などの現場は、不快な環境にある。

中山小と名和給食センターの調理室には冷房設備がない。

また、中山小と大山西小を除く小・中学校の普通教室と保育所の未満児以外の保



夏場は特に暑い調理現場

育室にも冷房設備がない。このような格差は問題だ。対策をどう考えているか。

「教育委員長」 質問の趣旨を踏まえながら、今後の給食調理室のあり方を検討していきたい。

大山小には天井扇を設置している。

「大森」 調理室の具体的な計画は、

「教育長」 例えば、スポットクーラーのようなものを考えている。

「大森」 大山小の場合、高温になる3・4年生の教室にはせめて冷房が必要だ。

「教育長」 ここ1・2年でエアコンをつける考えはない。

「大森」 学校による冷房の有無の不公平さは教育の機会均等に反する。

拠点保育所ができれば、保育所間の格差も生ずるが、

「教育委員長」 当分はこのままの態勢でいく。

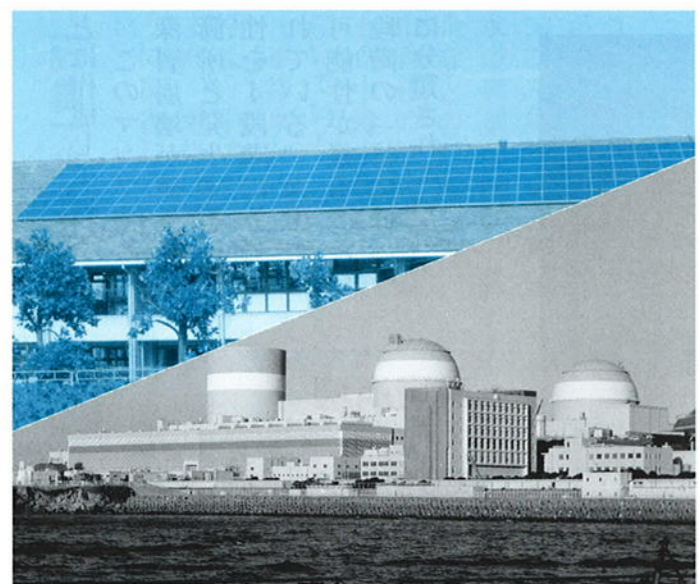
原発撤退の声を自治体から

町長 国全体で検討

「大森」 福島原発事故で、原発は安全でクリーンで安いエネルギーではないことが判明した。

もし、島根原発が事故を起こせば、大山町にも放射性物質が飛来し、多大な被害を与える恐れがある。そのシミュレーションを鳥大医学部の栗政準教授が報告した。住民の安心安全を守る自治体は、今こそ行動を起こす時ではないか。

原発からの撤退と



原発から自然エネルギーへ

自然エネルギーへの移行を中電と政府に働きかけるべきではないか。

「町長」 この二つの課題は、国全体の問題で、国民的な議論等を経て適切に検討されるもの。

「大森」 風力、太陽光、小水力など自然エネルギーの生産を町内でさらに推進する考えはあるか。

「町長」 本町では、太陽光発電、小型風力発電をする個人に補助している。今後これらも普及推進に取り組む。

「大森」 世論を追い風に、他の首長と連携しながら声を上げるべきでは。

「町長」 自然エネルギーへの施策について、西部町村会から県や国に要望する予定。



【岩井】 保険証の対象被保険者数は。

【町長】 5557人。

【岩井】 事前に保険証の印刷内容や刷り上がりなどをチェックし、細かく点検された後に印刷の指示を出されたのか。

【町長】 保険証の印刷は株式会社ケイズ、用紙は中央印刷株式

国保の保険証がお粗末!

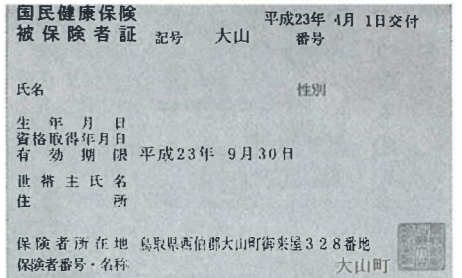
岩井議員

町長 業者の手違いで薄い紙を

会社に平成23年2月27日発注したが、3月14日に発注したものと異なった薄めの用紙が納入された。

差し替えを検討したが、東日本大地震で配布日までは間に合わないことが判明したので、そのまま交付することとした。

【岩井】 表に保険証内容、裏に臓器提供に関する内容となっている。保険証に関する内容を、表裏に使用文字が大きく



※以下の欄に記入することにより、臓器提供に関する意思を表示することができます。
記入する場合は、1から3までのいずれかの番号を○で囲んでください。
1. 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。
2. 私は、心臓が停止した死後に限り、移植の為に臓器を提供します。
3. 私は、臓器を提供しません。
※1又は2を選んだ人で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。
(特記欄:)
本人署名(自筆): 家族署名(自筆):

今年からカード式になった保険証

なり見やすいのでは。

【町長】 今年度から国保連合会、医師会、臓器のバンクなどの連携によって、保険証にノーカイエスの文言を入れるようにという指導により記載している。

【岩井】 保険証の1枚当たりの経費はいくらなのか。

【町長】 用紙代が1枚約6円、それに印刷代、カードケース、発送の郵便料金などを合わせて保険証1枚あたり約280円。

深層崩壊のマップは?

岩井議員

町長 できていない

とに作成している。このマップでは、深層崩壊が発生した箇所と発生する可能性を4段階に分類されている。大山町は、可能性が最も少ない段階の「特に低い」に分類されている。

深層崩壊

土砂崩れの中でも、地表面の厚さ2~3メートルの表層の土砂だけではなく、その下の岩盤の部分が崩れる現象。



台風12号で崩壊した県道「川床橋」付近



【野口】 人口減少と少子高齢化で集落自治組織の弱体化や、地域間交流の停滞がある。対策として「まちづくり推進員」を集落から選出し、集落の健康診断などを進め、旧校区ごとに推進員地区会議を開催してきた。

このまちづくり推



閉所予定の上中山保育所

進員の任期は今年12月だが制度は継続させるか。

【町長】 現在の推進員に継続してお願いし、集落活性化をはかりたい。

【野口】 地区会議は現在、壁に当たっていると思う。区長・女性・若者などを入れて再編するべきだと思うが。

【町長】 地域のことを考え、計画実行していく組織で地域の

活性化をはかる必要がある。

【野口】 地域活性化をはかる地区会議の拠点施設が必要。保育所統合で閉所となる建物が最適では。

【町長】 大山地区には校区に公民館があり活動の拠点となっている。中山・名和地区にはない。中山・名和地区は、空き保育所を利用して拠点づくりと組織づくりができると考えている。

フロッコリーに共済制度を

野口議員

町長 制度は困難

【野口】 9月初めの台風12号は、農産物に大きな被害をもたらした。

特にフロッコリーは、年末年始の大雪、5月の台風2号、今回の風・長雨による根腐れと病気で農家経営を苦しめた。肥料代などの資金

が出る共済制度の導入が必要では。【町長】 台風12号はフロッコリー・ネギに大きな被害をもたらした。共済制度は過去に検討したが、導入できなかった。制度を設けることは困難である。

不祥事の防止策は?

野口議員

町長 レポートを提出させた

【野口】 先月、あつてはならない不祥事が発覚した。ごみ袋代金の紛失、水道事業の材料、基金などの財産管理、山香荘の無許可営業と食中毒事件などが続いている。不祥事から何を反省し、何を学んだか。また、職員はどのよう

に反省しているか。【町長】 法令遵守、職員間のチームワークの強化や地域貢献など各課で話し合い、意識を高めている。職員から「この度の不祥事について思うこと」「職員として今自分は何をすべきか」というテーマでレポートを提出させている。毎日、朝礼も実施し、「私たちの行動基準」を復唱している。

地区会議の拠点施設を!

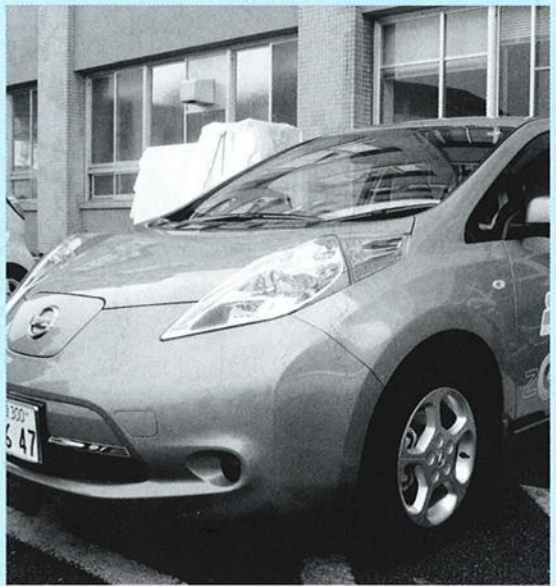
野口議員

町長 空き保育所を拠点に



【岡田】鳥取県西部地域活性化総合特区が申請された。地域活性化に大きなインパクトを持つものである。

大山町のさまざまな地域資源や民間企業のノウハウを生かして、雇用機会の拡



購入が決定した電気自動車の同型車

西部総合特区の関わりは？

町長 電気自動車の活用から

大や、医療・福祉・健康対策などの充実、交通・通信を含んだ生活環境の向上など、多くのメリットが考えられる。

積極的な活性化策が必要であるが、どのように関わっていくのか。

【町長】鳥取県地域活性化総合特区推進協議会の構成委員として、電気自動車をはじめとする電気移

動機器の開発普及プロジェクトを中心に関わっていく。

【岡田】町民にとってどのようなメリットが生み出せるか。

【町長】県が進める総合特区構想は、生活に革新的な利便性と交流の促進、経済の活性化などさまざまなメリットが期待される。まずは、それらの実現をめざしたい。



【諸遊】今回示された計画は、3月議会ですら否決された計画とそう変わりが無い。また、町民による検討委員会の提言を最大限に考慮すると発言された町長の意向と相反するものだ。また、議会の特別委員会の提言とも相反

諸遊議員 町民に理解されるのか？

町長 粘り強く説明する

するものだが。

【町長】3月に提案したものと同通っているかもしれないが、計画を白紙に戻し、町民の検討委員会と議会からの提言を最大限に取り入れている。

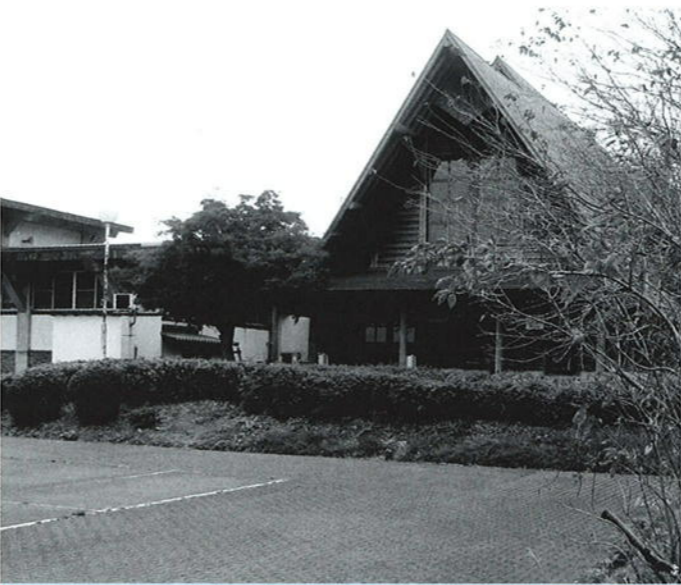
【諸遊】選挙公約の「ハコモノは造らない」はどうなったのか。

【町長】目的があり、事業の効果が期待できる場合は、ハード

事業であっても「ハコモノ」ではない。

【諸遊】「公約違反だ」と町民の反発を招き、解職請求が起る可能性がある計画だが、その認識や覚悟があるのか。

【町長】公約違反という誤解に対し、粘り強く説明をしていく。必ず理解されると信じている。



雨もりがひどい山香荘のアペルハウス

吉原議員 防災教育は？

教育委員長 充実させていく

【吉原】文科省の有識者会議で、東日本大震災を受け、公立学校の児童生徒が災害時に、自分で危機を回避する能力の育成やボランティア活動への理解を深める防災教育が必要であるとする提言があった。また、すべての学校に地震、津波の避



子どもたちに防災教育を

難マニュアルの整備を求めている。

これを受けて、防災教育をどのように充実させていくのか。

【教育委員長】各学校で、学校安全計画を策定しているが、提言のとおりこれまでの防災教育の取り組みの見直しと充実が必要である。

県でも、「鳥取型防災教育の推進」を掲げ、大山西小学校

が指定された。その成果を町内の他の学校にも広げ、防災教育を充実させたい。

【吉原】東日本大震災では、保護者への引き渡しの際、40分もかかり大きな被害を出した小学校の例もある。規模や状況に応じたきめ細かいマニュアルが必要ではないか。

【教育委員長】さらに充実させていく。

吉原議員 観光戦略は？

町長 恵みの里づくり計画で

【吉原】大山町は、観光資源の豊富な町である。しかし、昔からある地域資源が生かされていっていると言えない。

来年は、「古事記」編さん1300年ということで、各自治体も地域振興に結び付けようと工夫をこらしている。

本町にも、神話に出てくるスセリ姫ゆかりの唐王神社もあり、観光関連の部署だけでなく、産業建設、教育など部署を横断

しての取り組みが必要ではないか。

【町長】JRグループと共同で、古事記関連のキャンペーンに取り組んでいく。

観光商工課の中の6次産業推進室を設置しており、本町の取り組みも進めている。

【吉原】古事記観光戦略として大國主のみこと再生の地、南部町、白うさぎの鳥

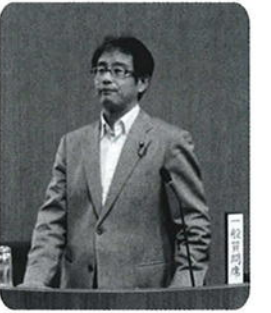
取市ヤカミ姫の八頭町などと横の連携もはかり流れを作っているか。

理念を決めて、ストーリーを利用して、多くの人に来町していただき、経済の活性化につながる必要があるか。

【町長】大山恵みの里づくり計画そのものが観光戦略であり、さらに進めていく。



スセリ姫ゆかりの唐王神社



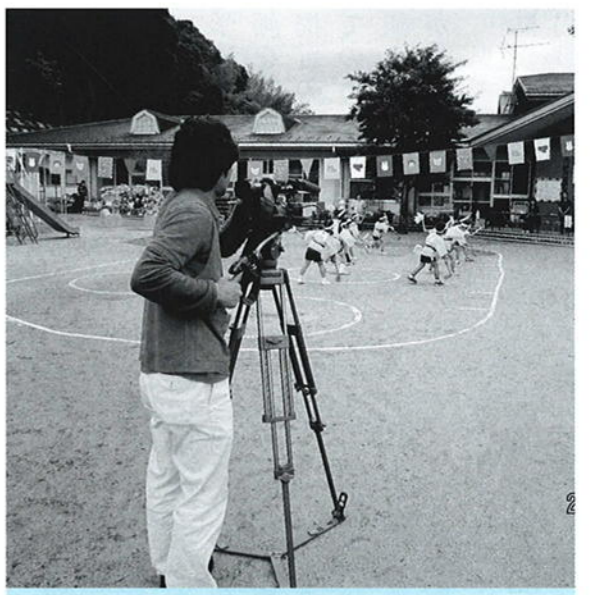
〔近藤〕 だいせんチャンネルの放送は、地域のコミュニケーションシヨン増加に役立つと思うが、普段の番組は、月に3本制作される「じげとびつく」しかない。じげとびつくの拡充、町長や議員、町民同士が地域のことを語り合うような番組など、放送内容の充実をどう考えているか。

だいせんチャンネルの充実を

近藤議員
町長 可能な範囲で取り組む

〔町長〕 じげとびつく以外の番組は、議会中継、議会常任委員会の様子、民生・児童委員の活動内容の紹介、各種講演会の模様などを放映している。

新しい企画は、取材可能な範囲で取り組みたい。また、行事などを撮影したビデオ投稿も増えているので、引き続きP



取材をする撮影スタッフ

Rをしていきたい。

〔近藤〕 実際にどれだけの町民がだいせんチャンネルを見てどのような改善を望んでいるかなど、年に1回は調査をすべきでないか。

〔町長〕 平成21年秋に、補助事業を活用して全戸で調査した。今後は、アンケート調査などを実施して、番組制作の参考にしていきたい。

どう活かす山香荘

近藤議員
町長 集客と住民利用を両立させる

〔近藤〕 施設整備の目的は何か。グラウンドや、山香荘の施設を今後どのように活用する方針か。

〔町長〕 「全国からの集客」と「住民の利用の促進」を両立させることは簡単ではないが、それができる施設整備と、運営する事業者の選定



活用が課題の遊具広場

に努めていく。

この施設は、大山恵みの里づくり計画の中央観光軸の中核に位置する。ここに多くの人が集い、神田地区だけでなく大山北麓のエリア全体を活性化する拠点施設となるよう、期待している。

大山でフィルムコミッションを!

竹口議員
町長 行政ではなく熱意のある人で

〔竹口〕 大山町にフィルムコミッション(映画やテレビのロケを支援する組織)を設立する考えがあるか。設立する考えがあるか。

場合には、担当する部署はどこか。

〔町長〕 フィルムコミッションの活動は必要だと思う。鳥取フィルムコミッションに指導してもらい、設立に向けた勉強を進めていくことが必要だと考える。

また、観光協会が中心となってやることも最適だと思う。

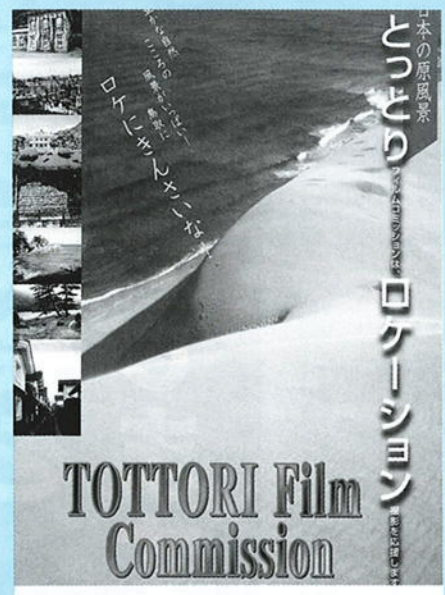
〔竹口〕 ノウハウがないからやらないのではなく、まず組織を立ち上げることが大事だと思うが。

〔観光商工課長〕 過去にロケ支援をした時には、未経験の職員がスタッフと区別がつかないくらい仕事をしていた。

ロケ支援はPR効果が高いので、現在ある鳥取の組織から学ぶ必要がある。

〔竹口〕 設立に多額の予算は必要ない。町長がやると決めたらできるのでは。

〔町長〕 行政が組織を立ち上げるよりも、熱意を持った人がやるべき。



ロケ支援で地域をPR

新設された未来づくり戦略室とは?

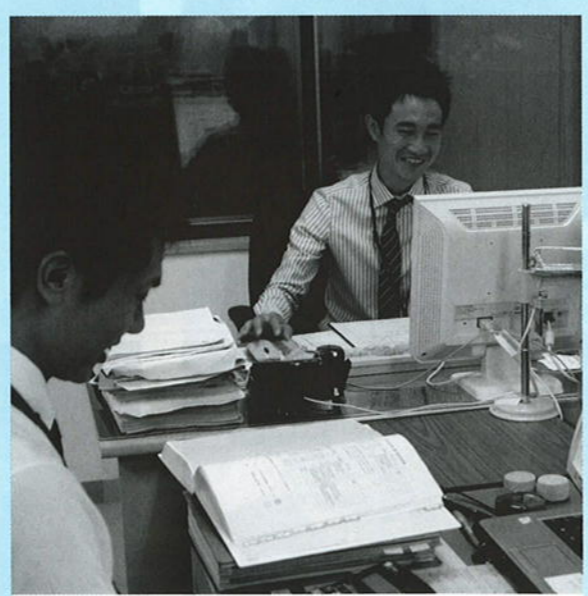
竹口議員
町長 課を超えた政策を立案

〔竹口〕 国との人事交流で、未来づくり戦略室の室長に赤井久宣さんが着任した。未来づくり戦略室の仕事の内容は。

〔町長〕 課を越えた政策の立案や、施策の助言をする部署。行財政改革や総合計画のプロジェクト事業、業務、事務事業の改善に客観的な分析をしてもらう。

〔竹口〕 未来づくり戦略室の期限は。

〔町長〕 2年程度の予定。



新設された未来づくり戦略室

〔竹口〕 未来づくり戦略室の赤井室長にどのようなことを期待しているか。

〔町長〕 政策目標をスピーディーに実現していくための、先入観にとらわれない客観的な分析や助言、提案など。

〔竹口〕 県の未来づくり推進局と特別な連携があるのか。

〔町長〕 特別な連携はないが、似た名称にすることで、つながりができると考える。

〔竹口〕 赤井室長から見た大山町の印象は。また、それをどう業務に活かしていくのか。

〔未来づくり戦略室長〕 大山や日本海の、すばらしい風景が印象的。自然に育まれた食べ物や、大山寺・太平記など歴史遺産の資源を活かしていきたい。

〔竹口〕 今後の国との人事交流をどう考えているか。

〔町長〕 人事交流が継続的にできれば、意義があると思う。



遠賀町・日野町から 議会広報の研究に

7月6日に県内の日野町、8月3日に福岡県の遠賀町から、議会広報委員会のみなさんが視察にいられました。「議会だよりだいたい」の作成手法を研究する目的で来られましたが、委員同士で意見交換もさせていただきましたので、今後の議会だよりに生かします。

大山町議会報告会

議会報告会を 開催します

★この議会だよりは11月4日に各区長さんに届けていますが、集落によっては報告会開催後に各家庭へ配布されることがありますのでご了承ください。

11月7日(月) なかやま温泉生活想像館
11月8日(火) 保健福祉センターだいせん
11月9日(水) 保健福祉センターなわ

(開催時間はすべての会場で19:00~20:30)

※3会場とも基本的に報告内容は同じです。都合のよい会場にお越しください。

【議会報告会とは】

議会をより詳しく知っていただくために、予算や決算の報告を中心に進めていく会です。報告以外には、質問していただいたり、意見を言ってもらったりする時間もありますので、どなたでもお気軽にご参加ください。

議会中継を インターネットで 試験的に配信！

大山町議会では、議会中継をインターネットで配信するための準備を進めています。9月議会では、試験的に配信をして、問題点を修正しました。詳細は、正式な配信が決定した後にお知らせしますが、「ユーストリム」というサイトを利用して、現在のケーブルテレビで放送している内容と同じものをライブ配信する予定です。

台風被害を調査

10ページでは委員会の台風被害調査を報告しましたが、他の場所の台風被害を議員全員で調査しました。この調査を被害に対する補正予算の審議に役立てます。

土砂崩れで
通行止めの赤松河原線



橋がすべて崩壊した
阿弥陀川の坊領東橋



水道管も崩壊した
佐摩地区の新佐摩橋



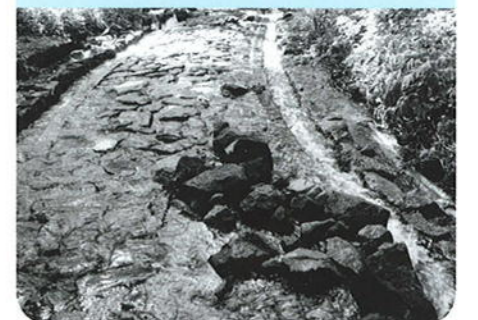
水路も崩壊した
赤松地区の水田



土砂崩れで
一部通行止めの
大谷地区



石畳が崩れて流された
大神山神社の参道



議会を支える 事務局職員

大山町議会事務局は、職員3人で議会活動を支えています。今年の4月に中井晶義さんが新しく着任しましたので、それに合わせて事務局職員をご紹介します。

事務局長 諸遊雅照
Masateru Moroyu



中井晶義
Akiyoshi Nakai



関 真弓
Mayumi Seki



御来屋
光徳会場

敬老会で 聞きました

前は子育て支援センターで、乳幼児の保護者さんに取材をさせてもらったこの企画。今回は、御来屋・光徳地区の敬老会におじゃましてみました。

取材の際には、たくさんのお話を聞かせていただきましたが、特に長生の秘訣は十人十色で参考になることばかりでした。

【敬老会とは？】
長年にわたり社会につくしてこられた人への敬愛や長寿のお祝いをする会です。大山町では、75歳以上の人に食事や演芸などを楽しんでもらっています。



お名前は？
松本咲子です。
趣味や楽しみは？
カラオケと踊りです。
長生の秘訣は？
趣味を楽しむことです。
町政への要望は？
よくしてもらっています。



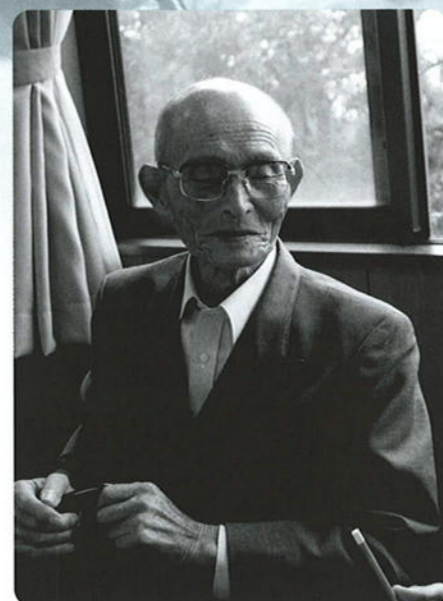
お名前は？
鷺見豪一です。
趣味や楽しみは？
農業です。
長生の秘訣は？
くよくよしないこと。思ったことをずばり言うことです。
町政への要望は？
サッカー場は反対。老人のための施設を造ってほしいです。



お名前は？
松田まき江です。
趣味や楽しみは？
余生を楽しんでいます。
長生の秘訣は？
健康に気をつけ病気をしないことです。
町政への要望は？
きめ細かな気配りがほしいです。



お名前は？
船田愛治です。
趣味や楽しみは？
グラウンドゴルフと農業です。
長生の秘訣は？
暴飲暴食をしないことです。栄養補給でサプリメントを飲んでます。そのほかは、散歩をすることです。
町政への要望は？
山香荘に整備されるグラウンドゴルフ場を楽しみにしています。



お名前は？
林原繁康です。
趣味や楽しみは？
グラウンドゴルフです。
長生の秘訣は？
社交。人ととんとん交わることです。
町政への要望は？
グラウンドゴルフ場を名和のトレーニングセンター辺りにも造ってほしいです。



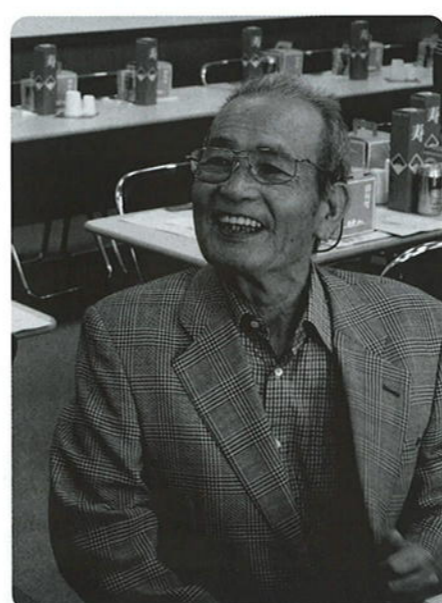
お名前は？
村上正勝です。
趣味や楽しみは？
唄と音楽です。
長生の秘訣は？
体操をすることです。
町政への要望は？
せまい道の除雪が遅いので、もっと小型の除雪機を増やしてほしいです。



お名前は？
大森和子です。
趣味や楽しみは？
海が好きです。
長生の秘訣は？
食べることです。
町政への要望は？
御来屋がさびれてきました。商店がなくなり買い物も不便です。



お名前は？
松本長人です。
趣味や楽しみは？
魚捕りです。
長生の秘訣は？
カラオケをすることです。
町政への要望は？
特にありません。



お名前は？
宮脇義人です。
趣味や楽しみは？
大根やほうれんそうなどを栽培するミニ菜園や園芸です。
長生の秘訣は？
運動、休養、よく寝ることです。
町政への要望は？
福祉施策の充実を望みます。



お名前は？
小谷喜子です。
趣味や楽しみは？
読書です。
長生の秘訣は？
食事を規則正しくとること、薄味にすることです。
町政への要望は？
特にありません。

みんなのひろば

吉



加藤 茂信
(坪田3区)

| | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|
| | 知 | 恵 | を | 出 | す |
| | ま | ち | づ | く | り |

米子の土地を離れたのが昭和28年、今から58年前の事でした。長

間の関西での生活に終止符を打ち、山を仰ぎ見、海を眺められる大山町に移り住んで早くも12年が経ちました。

転居したときはまだ名和町でしたが、時の流れで市町村合併の中で地名も大山町と変わり、街もよ

うやく地名が落ち着いてきたよう
な気がします。

米子という街に近く、買い物、病院、娯楽などと都会に有るような生活には事欠きませんが、車社会での事、高齢社会となつて来

るとそれがだんだん出来なくなり、どのような生活になるかと心配が増えています。

大山町の将来、米子の衛星都市としてのまちづくりはどう有るべきか。

米子から自動車専用道路で20分そこそこの利点、金を掛けずに智恵を出す良い機会だと思えます。

高齢社会の住宅とその環境に思いを馳せたまちづくりはどうでしょうか。

良い環境に住み着き、年寄りの冷や水です。たまには違った考えを左の耳から右の耳に通してみたいかがですか。



清水 覚
(下楨原)

| | | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|---|---|
| | 町 | 政 | へ | 望 | む | こ | と |
|--|---|---|---|---|---|---|---|

合併後、私の集落のように、町の中心部(役場)から遠い集落ほど行政との距離を感じているのではないでしょうか。公共交通機関も乏しく高齢化が進む中で、ます

ます住みにくくなつていくのでは...と心配しています。

また、今年は全国的に大災害にみまれ、特に農山村部は深刻な打撃を受けています。私の集落で

と手を 絶対に離しては駄目
手をつないでいれば 生きていても楽しい
手を離してしまえば 誰かが悲しむ

この町に住む人たちが 今よりも もっともっと 私たちがつながつて生きていくんだということを強く思つてほしい

これまでも何度か私たちが皆さんに送り続けた「みんなとつながつて生きたい」というメッセージ

つなぎ合っている 私たちの手と手 これからも そして大人になつても絶対に離さないでほしい だって

私たちは仲間なんだから 大切な仲間なんだから



久夫 清見
(中山口)

| | | | | | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | つ | な | が | つ | て | 生 | き | る | こ | と |
|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

この町に生まれてきてよかったよかったです 今生きていてうれしい そんな願いをもう一度地域の中で 職場の中で 家庭の中で 確認し合つて生きていきたい 私はそう願っています

誰もが当たり前に望んでいる 「みんなと仲良く暮らしていきたい」という願い 今みんながつないでいる手と手を

生きていく喜びと温もりが伝わっている みんなの手

あとがき

実りの秋 真つ盛り。人々は昔から秋の豊作を願つてきた。豊作はお腹も心も豊かにしてくれるからだ。

しかし、今年の秋はどうだろう。全国的には3月の東日本大震災、9月の豪雨による大被害と心

寒い秋になった。町内でも豪雨によって、ブロッコリーをはじめとする野菜、その他に大きな被害が出た。

こういう時こそ、町行政の出番、真骨頂を発揮する時だ。議会も税金の使い方のチェック機関としての機能を発揮する時だ。

9月議会では、昨年度決算の認定のほかに、災害対策費や山香荘の整備費などが可決された。果たして、町民のみなさんはどう評価されたのだろうか。

【発行責任者】 議長 野口 俊明
【広報委員会】 委員長 竹口 大紀
副委員長 大森 正治
委員 西山富三郎
委員 池田 満正
委員 杉谷 洋一
委員 米本 隆記

大森